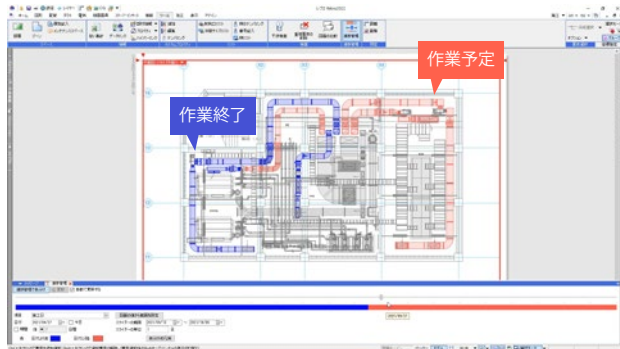


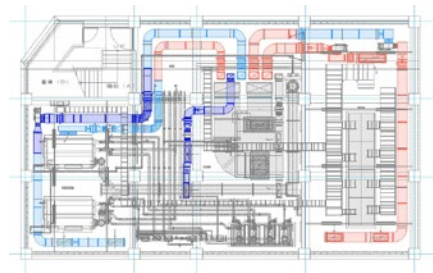
Rebro[®]2022 新機能・ブラッシュアップ

進捗管理

「進捗管理」では、工事進捗状況を色分け表示で確認できます。「カスタムプロパティ」に進捗管理の情報を入力。Excelでの一括取り込みや外部ファイルの参照に対応しています。色分け表示は印刷も可能です。



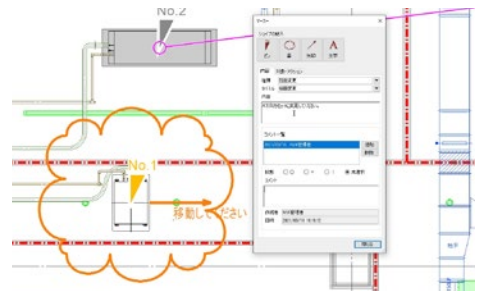
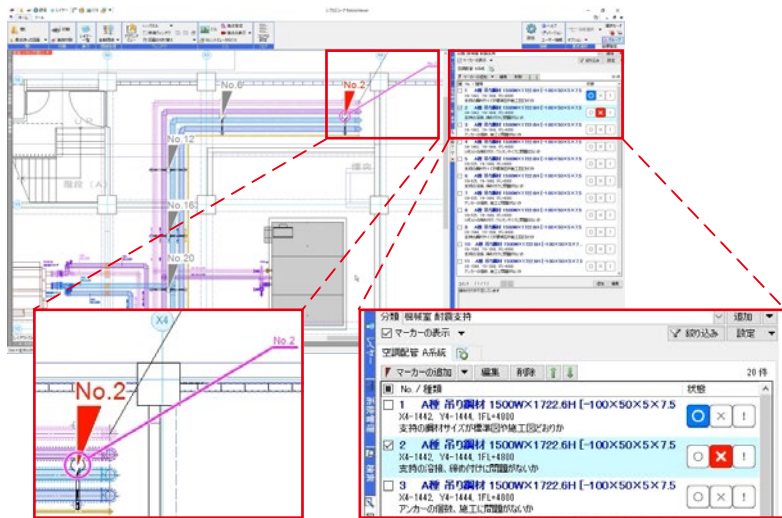
「進捗管理」で日付を軸に「作業終了」を青、「作業予定」を赤で表示した例。スライダーで日付を移動するだけで、進捗を確認可能。



「期間より前」「期間内」「期間より後」など、色分けのルールは複数設定可能。色も自由に指定し、現場毎のルールで運用できる。

図面マーカー

図面上に注意事項やコメントを記入し、関係者と共有できる「図面マーカー」の機能を搭載しました。マーカーは、レプロとレプロビューアで利用可能で、複数の作業員でコメントのやりとりが行えます。



雲マークや矢印、文字のほか、3D座標で位置を指定できる「ピン」を表示可能。

No.	種類	内容	コメント	作成日時
1	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
2	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
3	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
4	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
5	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
6	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
7	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
8	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
9	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
10	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
11	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
12	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
13	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
14	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
15	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
16	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
17	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
18	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
19	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00
20	丸線	1500W×1722.6H [-100×50×5×7.5]		2022/9/18 10:00

入力したマーカー情報は別ファイルで出力し、他の作業員に渡すことができる。

施工管理にも役立つ図面マーカー

適正に工事が実施されているか、施工管理の情報をマーカーとして保持できます。作業員同士はマーカーのコメントなどで意図を伝えることが可能で、「いつ」「誰が」といった情報も記録できるため、施工管理のエビデンスとしても利用できます。マーカーの情報は、データリンク機能でユーザーが作成した帳票に出力可能です。

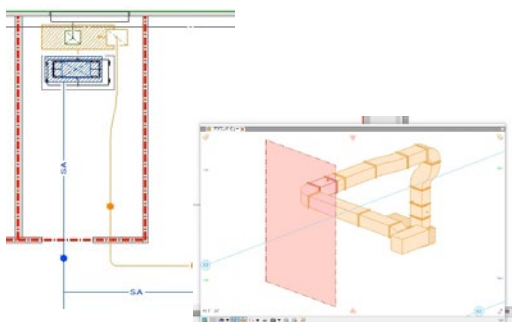
Rebro[®] 2022 新機能・ブラッシュアップ

防火区画の改善

Rebro2021 で対応した防火区画を、設計・施工2つの方向でブラッシュアップしました。

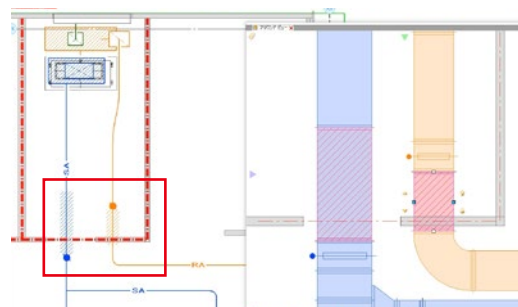
①防火区画判定の許容範囲

防火区画判定で「許容する距離」が設定可能です。設計作図などで板厚を描き分けなくても、貫通処理の判定を行えます。



板厚を描き分けない場合

ダクトに t1.6 短管のハッチングを省略したり、壁（防火区画の一点鎖線）から離れた位置にダンパを作図しても、防火区画の判定が可能。

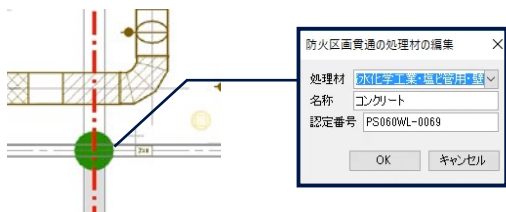


板厚を描き分けた場合

板厚 t1.6 部分はハッチングを表示。

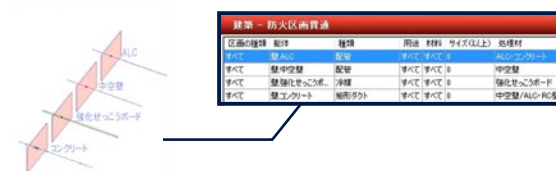
②区画貫通処理材に情報を追加

区画貫通処理材に「メーカーの商品名」と「国土交通大臣認定番号」を設定できます。



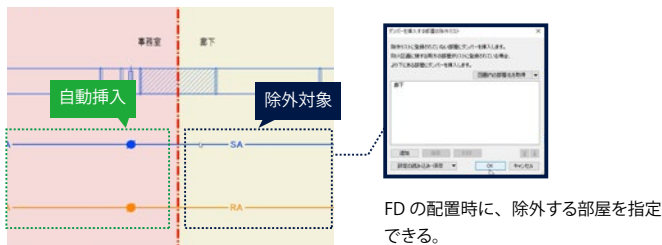
③処理材の設定

壁・床の材質に対応した処理材の指定が可能です。



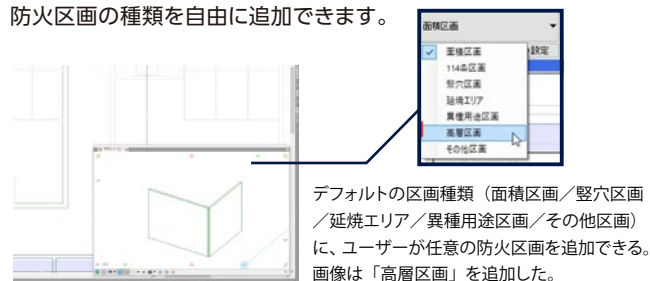
④区画貫通FD 位置を設定

区画貫通の自動処理でFDの位置を指定可能です。



⑤防火区画の種類を追加可能

防火区画の種類を自由に追加できます。



テンプレート

「ルート芯線」「中心線の色」「太さや線種」「隠線処理の優先順位」「定尺割り」を図面単位の設定に変更しました。現場ごとの作図ルールで運用でき、複数人作業での不整合を防ぎます。

ログインオプション(シングルサインオン・SAML対応)

ネットワーク版レブローに「ログインオプション」を追加しました。レブローを起動できるユーザーを企業内で管理し、レブローの使用状況を確認できます。Microsoft アカウントを利用したシングルサインオンと、ID・パスワード方式の2つの認証方法に対応しています。